

社会福祉法人中央区社会福祉協議会の運営状況について

項目	内 容
1 現 況	設立年月日 昭和28年5月9日（任意団体） 昭和37年9月4日（社会福祉法人設立認可）
	代 表 者 会 長 松岡 誠一郎（令和7年6月18日就任）
	基 本 財 産 300万円
	事業内容 社会福祉事業（定款第2条） (1) 社会福祉を目的とする事業の企画及び実施 (2) 社会福祉に関する活動への住民の参加のための援助 (3) 社会福祉を目的とする事業に関する調査、普及、宣伝、連絡、調整及び助成 (4) (1)から(3)のほか、社会福祉を目的とする事業の健全な発達を図るために必要な事業 (5) 保健医療、教育その他の社会福祉と関連する事業との連絡 (6) 共同募金事業への協力 (7) 地域における生活困窮者支援等のための共助の基盤づくり事業 (8) 生活支援体制整備事業 (9) 在宅福祉サービス事業の推進 (10) ファミリー・サポート・センター事業 (11) 福祉サービス利用援助事業（成年後見支援センター）の経営 (12) ボランティア活動の振興 (13) 障害者外出介護事業（中央区社会福祉協議会移動介護サービスセンター） (14) 障害福祉サービス事業（就労継続支援 さわやかワーク中央）の経営 (15) 障害者就労促進事業（中央区障害者就労支援センター）の経営 (16) その他この法人の目的達成のため必要な事業 公益事業（定款第45条） (1) 無料職業紹介事業（シルバーワーク中央） 収益事業（定款第46条） (1) 自動販売機の設置 (2) 駐車場業
	根拠法令 「社会福祉法」第109条（市町村社会福祉協議会） 『市町村社会福祉協議会は…（中略）…地域福祉の推進を図ることを目的とする団体』

組織構成

【役 員 名 簿 資料 1－2 のとおり】

【組織図及び職員数、職員配置 資料 1－3 のとおり】

【会員数】

区 分	令和6年度末	令和5年度末	比較増減
個人会員	966名	912名	54
団体会員	147団体	148団体	△1
法人会員	32法人	35法人	△3
賛助会員	12名	13名	△1
合 計	1,157	1,108	49

資 産 合 計（令和 7 年 3 月 31 日現在）

1,089,357,545 円 【内訳は資料 1－4 ①のとおり】

2 令和 6 年度の
事業状況

【地域福祉の推進】

平成12（2000）年に「社会福祉法」が改正され、区市町村の社会福祉協議会は、共に支え合う地域福祉を推進する中核としての役割が明確化された。

本会は昭和37年に社会福祉法人の設立認可を受け、現在に至るまで、地域福祉推進の担い手として幅広い地域の方々の参加と協力を得て、共に支え合い誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくりを行っている。平成27年度には地域福祉の一層の推進を目的とした「地域福祉活動計画」、「社協発展・強化計画」を策定し、『新しいつながりと支えあいを創る』を基本理念に掲げ、平成28年度から令和 2 年度の 5 か年計画で地域の諸課題に対する新たな事業の構築に取り組んだ。令和 3 年度からの「第 2 期地域福祉活動計画」では、前計画の基本的な方向性を引継ぎつつ、新たな課題を含めた区民や地域の課題を幅広く取り上げ、様々な主体がその課題にどのように関わり解決していくか、また社会福祉協議会がどう連携・協働するかをとりまとめた。これに併せ、同計画に掲げた社協の役割や、組織・経営基盤の強化に向けた取り組みを示した「社協発展・強化計画（第 2 期）」を策定した。

また、平成29年度からは地域福祉コーディネーター及び生活支援コーディネーターを配置し、区民と地域課題や困りごとを共有し、解決方法を一緒に考え、交流を深める取り組み等を進めているほか、区内社会福祉法人の連携による地域公益活動を実施するとともに、「社会福祉充実計画」を策定し、法人の資産の積極的な活用と事業の拡大を進めている。

【令和 6 年度新規・充実事業の取り組み結果】

1 重層的支援体制整備事業の推進＜新規＞

中央区における重層的支援体制整備事業の一環として、令和 6 年 4 月 1 日に区行政との連携・協働により「ふくしの総合相談窓口」を開設しました。「ふくしの総合相談窓口」に寄せられた多様な相談を包括的に受け止め、相談者に寄り添いながら複雑化・複合化した生活課題を整理し、関係機関と連携して支援することにより解決へと

つなげることができました。また、こうした事例の積み重ねを通じて関係機関と顔の見える関係を築き、包括的な相談支援、アウトリーチ等を含めた継続的な支援のほか、参加支援、地域づくり支援の推進に向けた連携強化を図りました。

2 京橋地域における新たな多世代交流スペースの開設＜新規＞

日本橋地域（はまる一む）、月島地域（勝どきデイルーム）に続き、京橋地域における多世代交流スペースとして、令和6年7月から区役所本庁舎に「築地交流スペース ツキチカ！」を開設しました。「ツキチカ！」の活用により、地域団体の活動や新たな団体の立ち上げを支援するとともに、京橋地域の第2層協議体による地域のつながりづくりや「ふくしの総合相談窓口」との連携による関係機関とのネットワークづくりに取り組みました。

3 居場所づくりやサロン活動に対する支援の充実＜充実＞

多世代交流を図ることを目的とする「みんなの食堂」等、食事を提供する地域活動を行う団体に対して、運営経費の一部を補助する制度を新設しました。また、サロン活動に対して会場使用料の一部を補助するなど、住民が身近な地域でつながりづくりや課題解決のための活動に取り組めるよう、支援の拡充を図りました。

4 受験生チャレンジ支援貸付事業の充実＜充実＞

貸付要件である収入基準額や要件確認方法の緩和に伴う申請の増加に対応するため、窓口への来所を必須としていた申請手続きを郵送やEメールでも可能とし、利用者の利便性向上を図りました。

併せて、本事業の利用のみでは解決できない複合的な課題を抱えた方の相談を受け止め、「ふくしの総合相談窓口」等につなぐなど、関係機関との連携による支援に取り組みました。

5 新型コロナ特例貸付償還困難世帯へのフォローアップ支援の充実＜充実＞

令和2年3月から令和4年9月まで実施した新型コロナ特例貸付の償還困難世帯に対して生活実態の確認を行い、現状を把握するとともに、世帯の実情に応じて償還免除や猶予の申請手続きを支援しました。また、「ふくしの総合相談窓口」等と連携しながらきめ細かなフォローアップを行い、個別の世帯に寄り添いながら生活再建等に向けた支援を行いました。

6 地域福祉コーディネーター・生活支援コーディネーター事業の充実＜充実＞

8050問題やひきこもりなど、複雑化・複合化した課題に関する相談について、地域福祉コーディネーター、生活支援コーディネーター、「ふくしの総合相談窓口」がともに連携しながら対応し、面談後のアウトリーチを含めた切れ目のない伴走支援を行いました。また、区内3ヵ所となった多世代交流スペースを活用しながら、地域活動の立ち上げ支援等の地域づくり事業を推進しました。

7 障害者就労支援センター事業における計画相談支援事業の充実＜充実＞

利用者が抱えている課題の解決や適切なサービスの利用に向けた、きめ細やかな計画相談支援体制の充実を図りました。また、研修の積極的な受講等により、相談支援専門員の専門性向上を図りました。

3 令和6年度 決算額

社会福祉事業本部拠点区分	499,962,453 円
社会福祉事業さわやかワーク中央拠点区分	112,678,125 円
公益事業本部拠点区分	19,678,517 円
収益事業本部拠点区分	14,684,570 円

	内部取引消去※ △ 26,842,277 円 合 計 620,161,388 円 【内訳は資料１－４②のとおり】 ※内部取引消去とは、拠点区分間での繰入れなど内部取引額を相殺することをいう。
(区からの財源)	476,921,361円 (補助金：226,987,198円 受託金：249,934,163円)
4 令和７年度の 新規・充 実事業	<u>１ 月島地域における「ふくしの総合相談窓口」の開設（重層的支援体制整備事業のさらなる推進）＜新規＞</u> 身近な地域で包括的に相談を受けとめ、課題解決に向けた支援へ迅速につなげられるよう、京橋地域（区本庁舎）に続いて月島地域（月島特別出張所）に「ふくしの総合相談窓口」を開設し、区や「おとしより相談センター」はじめ関係機関との連携・協働により、区民の生活に寄り添ったきめ細かい相談支援を行います。また、日本橋地域での開設に向けて区や関係機関との具体的な検討を進めていきます。 <u>２ 複雑化・複合化する課題の解決に向けた対応力強化（重層的支援体制整備事業のさらなる推進）＜新規＞</u> 「地域ささえあい課」と「ボランティア・区民活動センター」の連携強化、「生活福祉資金貸付事業」と「受験生チャレンジ支援貸付事業」の相談窓口の一本化などの組織整備を行い、複雑化・複合化する個別課題・地域課題の解決に向けたオール社協での対応力強化を図ります。 <u>３ 多世代交流スペースの地域活動団体等による利用促進＜充実＞</u> 区内３地域に整備した多世代交流スペース「ツキチカ！」「はまる一む」「勝どきデイルーム」のさらなる利用促進を図るため、土日夜間等を含む区民主体の地域活動団体による利活用を推進していきます。特に令和６年度新設した「ツキチカ！」については、新規活動の誘致に積極的に取り組んでいきます。 <u>４ 「虹のサービス」事業における支援体制の充実＜充実＞</u> 区民どうしのたすけあい家事サポート「虹のサービス」については、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らしていけるよう、相談支援体制を強化し、新たな担い手の発掘・養成や会員間の円滑なマッチングを促進していきます。 <u>５ 成年後見制度における支援体制の充実＜充実＞</u> 既存の「権利擁護支援推進協議会」に加え、より機動的に開催できる「権利擁護支援検討会議(仮称)」を新設し、「すてっぷ中央」の中核機関としての機能強化を図ることにより、対応困難ケースや専門的・多角的な視点からの助言が必要なケースについて、望ましい支援方針の検討や後見人等候補者の選定を迅速かつ的確に行っていきます。 また、成年後見制度費用助成事業の助成条件を緩和、及び助成内容を拡充することにより、成年後見制度の適正利用の促進を図ります。 <u>６ 災害ボランティアセンター運営機能の充実＜充実＞</u> 大規模災害発生時に災害ボランティアセンターをより円滑に運営できるよう、平時からICTツールを導入するとともに、センター運営訓練などでの使用を通じて、本会職員のスキルアップに取り組みます。また、本会職員を被災地派遣する際の支援強化を図ります。

	7 「さわやかワーク中央」を活用した居場所づくりの推進＜充実＞																				
	「さわやかワーク中央」の空きスペースを多世代交流や地域活動の拠点としての活用を図り、地域に開かれた施設として地域住民等の居場所づくりの推進を図ります。 また、受託事業者などへのボランティア参加の働きかけや地域住民との交流機会の創出を通じて、利用者の社会参加や地域における障害理解の促進につなげていきます。																				
5 令和7年度 予算額	<table><tr><td>社会福祉事業本部拠点区分</td><td>588,677,000 円</td></tr><tr><td>社会福祉事業さわやかワーク中央拠点区分</td><td>131,766,000 円</td></tr><tr><td>公益事業本部拠点区分</td><td>22,507,000 円</td></tr><tr><td>収益事業本部拠点区分</td><td>12,707,000 円</td></tr><tr><td>内部取引消去※</td><td>△ 33,398,000 円</td></tr><tr><td>合 計</td><td>722,259,000 円</td></tr></table> 【内訳は資料1－4③のとおり】 ※内部取引消去とは、拠点区分間での繰入れなど内部取引額を相殺することをいう。			社会福祉事業本部拠点区分	588,677,000 円	社会福祉事業さわやかワーク中央拠点区分	131,766,000 円	公益事業本部拠点区分	22,507,000 円	収益事業本部拠点区分	12,707,000 円	内部取引消去※	△ 33,398,000 円	合 計	722,259,000 円						
社会福祉事業本部拠点区分	588,677,000 円																				
社会福祉事業さわやかワーク中央拠点区分	131,766,000 円																				
公益事業本部拠点区分	22,507,000 円																				
収益事業本部拠点区分	12,707,000 円																				
内部取引消去※	△ 33,398,000 円																				
合 計	722,259,000 円																				
(区からの財源)	574,090,000円 (補助金：280,531,000円 受託金：293,559,000円)																				
6 監 査	<table><tr><th>内 容</th><th>頻 度</th><th>実施状況</th></tr><tr><td>本会監事2名による監査</td><td>毎年</td><td>令和7年5月実施</td></tr><tr><td>区監査委員による監査</td><td>4年に1回</td><td>令和6年1月実施</td></tr><tr><td>中央区による社会福祉法人検査</td><td>3年に1回</td><td>令和7年1月実施</td></tr><tr><td>中央区による実地指導（移動介護サービスセンター）</td><td>随時</td><td>令和7年1月実施</td></tr><tr><td>中央区による実地指導（就労継続支援B型「さわやかワーク中央」、中央区障害者就労支援センター指定特定相談支援事業</td><td>随時</td><td>令和7年1月実施</td></tr></table>			内 容	頻 度	実施状況	本会監事2名による監査	毎年	令和7年5月実施	区監査委員による監査	4年に1回	令和6年1月実施	中央区による社会福祉法人検査	3年に1回	令和7年1月実施	中央区による実地指導（移動介護サービスセンター）	随時	令和7年1月実施	中央区による実地指導（就労継続支援B型「さわやかワーク中央」、中央区障害者就労支援センター指定特定相談支援事業	随時	令和7年1月実施
内 容	頻 度	実施状況																			
本会監事2名による監査	毎年	令和7年5月実施																			
区監査委員による監査	4年に1回	令和6年1月実施																			
中央区による社会福祉法人検査	3年に1回	令和7年1月実施																			
中央区による実地指導（移動介護サービスセンター）	随時	令和7年1月実施																			
中央区による実地指導（就労継続支援B型「さわやかワーク中央」、中央区障害者就労支援センター指定特定相談支援事業	随時	令和7年1月実施																			

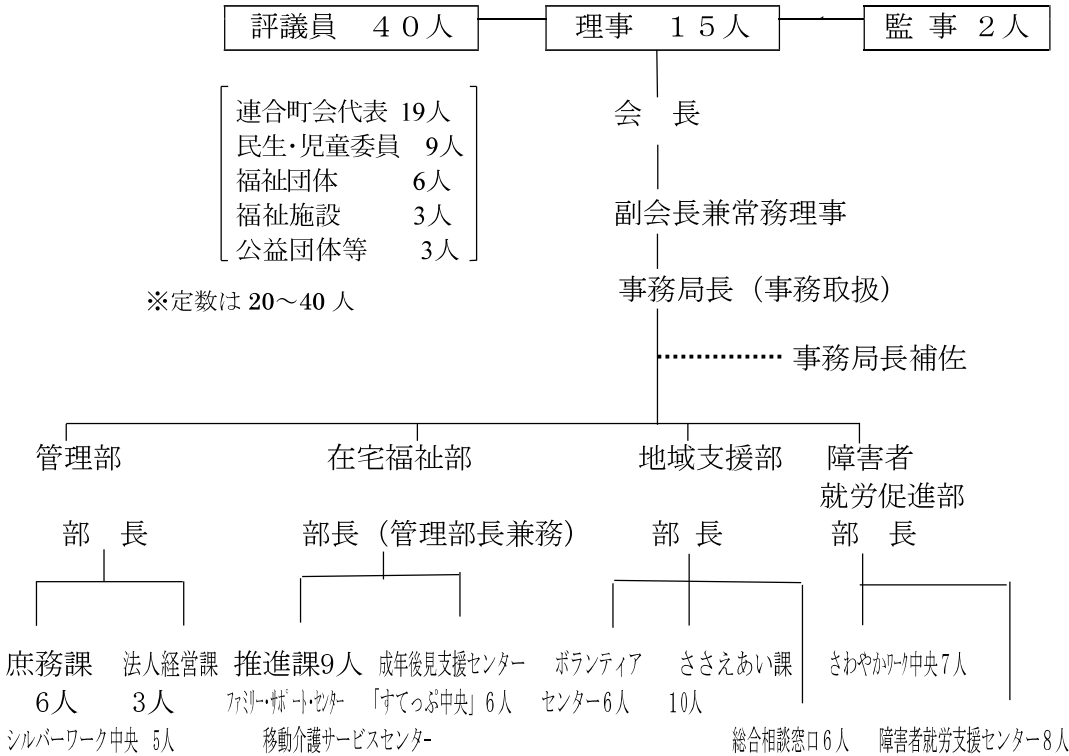
社会福祉法人 中央区社会福祉協議会 役員名簿

任期：令和7年6月13日～令和9年定時評議員会終結の時

役職名	氏 名	勤務形態	備 考
会 長	松 岡 誠一郎	非常勤	銀座二丁目東町会会長
副 会 長	角 山 良 敬	非常勤	勝どき西町町会副会長
副 会 長	後 藤 公 夫	非常勤	中央区商店街連合会副会長
副会長兼常務理事	黒 川 眞	常 勤	元中央区総務部長
理 事	松 崎 宗 仁	非常勤	銀座西四丁目町会銀友会副会長
理 事	濱 田 捷 利	非常勤	日本橋二の部連合町会会長
理 事	岩 田 博	非常勤	日本橋四の部連合町会会長
理 事	宮 田 和 夫	非常勤	月島連合町会会長
理 事	鈴 木 英 子	非常勤	民生委員
理 事	箱 守 由 記	非常勤	民生委員
理 事	小 村 眞 理	非常勤	民生委員
理 事	山 崎 勇	非常勤	民生委員
理 事	薩 埴 稔	非常勤	民生委員
理 事	相 澤 俊 一	非常勤	中央区障害者団体連絡協議会会長
理 事	大 久 保 稔	非常勤	福祉保健部長
監 事	水 野 雅 生	非常勤	財務管理について識見を有する者
監 事	早乙女 道 子	非常勤	社会福祉事業について識見を有する者 (民生委員)

組織図及び
副会長兼常
務理事

組 織



職員数

(人)

区 分	R7.7.1	R6.7.1	比較増減	平均給与月額
常 勤 役 員	1 (1)	1 (1)	0 (0)	—
常 勤 職 員	5 0 (2)	4 4 (1)	6 (2)	3 9 5 , 6 9 9 円
非常勤職 員	1 1	1 2	△ 1	2 4 6 , 9 1 1 円
嘱 託 職 員	8 (2)	7 (1)	1 (1)	派遣職員含む
区派遣職 員	1	1	0	—
計	7 1 (5)	6 5 (3)	6 (2)	

※()内は内数で区OB職員

※平均給与月額は通勤手当を含む控除前額

職員配置

(人)

	区 分	常 勤	非 常 勤	区 派 遣	嘱 託 等	計
事 務 局	副会長兼常務理事	1	0	0	0	1
	事務局長（事務取扱）	0	0	0	0	0
	事務局長補佐	0	0	0	1	1
	管理部	5	5	1	1	12
	法人経営課	2	0	0	1	3
	在宅福祉部	6	1	0	2	9
	成年後見支援センター	5	1	0	0	6
	地域支援部	6	0	0	1	7
	ボランティアセンター	10	0	0	0	10
	ささえあい課	6	0	0	0	6
	ふくしの総合相談窓口	4	2	0	2	8
	障害者就労促進部	6	2	0	0	8
	障害者就労支援センター	51	11	1	8	71
計		51	11	1	8	71

① 資産の内訳 (令和7年3月31日現在)	1,089,357,545 円 内 訳 〔流動資産〕 226,494,673 円 現金預金 211,847,106 円 事業未収金 6,332,779 円 未収金 7,960,104 円 前払金 354,684 円 〔固定資産〕 862,862,872 円 基本財産 3,000,000 円 その他の固定資産 859,862,872 円 土地 12,760,000 円 車両運搬具 4 円 器具及び備品 1,586,758 円 権 利 2 円 ソフトウェア 776,233 円 投資有価証券 0 円 退職給付引当資産 152,569,428 円 福祉事業基金積立資産 364,865,166 円 ボランティア基金積立資産 199,084,481 円 在宅福祉サービス推進基金積立資産 126,500,000 円 差入保証金 1,720,800 円
② 令和6年度 決算額の内訳	620,161,388 円 (内部取引消去△26,842,277円) 〔社会福祉事業本部拠点区分〕 499,962,453 円 (サービス区分別) 1 法人運営 217,506,534 円 2 地域福祉事業 8,597,857 円 3 小地域活性化事業 3,477,680 円 4 虹のサービス事業 3,433,189 円 5 成年後見支援事業 53,348,976 円 6 ボランティア活動推進事業 4,438,122 円 7 健康福祉まつり事業 5,188,375 円 8 地域活動情報等発信事業 2,226,260 円 9 災害ボランティア育成支援事業 502,705 円 10 高齢者食事サービス事業 21,125,033 円 11 ファミリー・サポート・センター事業 23,322,876 円 12 コミュニケーション支援事業 2,641,480 円 13 障害者外出介護事業 3,346,873 円 14 チャレンジ支援貸付事業 8,462,001 円 15 生活福祉資金等貸付事業 14,903,000 円 16 福祉事業基金 9,271,898 円 17 ボランティア基金 3,387,173 円 18 在宅福祉サービス推進基金 2,680,180 円 19 歳末たすけあい事業 3,803,603 円 20 地域福祉コーディネーター事業 47,212,530 円 21 生活支援コーディネーター事業 25,589,483 円 22 「ふくしの総合相談窓口」との連携・協働事業 35,496,625 円

	〔社会福祉事業さわやかワーク中央拠点区分〕 112,678,125 円 22 さわやかワーク中央 49,040,750 円 23 障害者就労支援センター事業 63,637,375 円 〔公益事業本部拠点区分〕 19,678,517 円 24 シルバーワーク中央事業 19,678,517 円 〔収益事業本部拠点区分〕 14,684,570 円 25 自動販売機設置事業 12,770,970 円 26 駐車場事業 1,913,600 円
③ 令和7年度 予算額の内訳	722,259,000 円 (内部取引消去△33,398,000 円) 〔社会福祉事業本部拠点区分〕 588,677,000 円 (サービス区分別) 1 法人運営 239,423,000 円 2 地域福祉事業 11,099,000 円 3 小地域活性化事業 5,626,000 円 4 虹のサービス事業 4,413,000 円 5 成年後見支援事業 59,493,000 円 6 ボランティア活動推進事業 7,490,000 円 7 健康福祉まつり事業 6,170,000 円 8 地域活動情報等発信事業 2,227,000 円 9 災害ボランティア育成支援事業 885,000 円 10 高齢者食事サービス事業 22,532,000 円 11 ファミリー・サポート・センター事業 28,853,000 円 12 コミュニケーション支援事業 3,435,000 円 13 障害者外出介護事業 3,700,000 円 14 チャレンジ支援貸付事業 9,384,000 円 15 生活福祉資金等貸付事業 14,945,000 円 16 福祉事業基金 15,248,000 円 17 ボランティア基金 3,412,000 円 18 在宅福祉サービス推進基金 7,116,000 円 19 歳末たすけあい事業 4,660,000 円 20 地域福祉コーディネーター事業 54,897,000 円 21 生活支援コーディネーター事業 27,859,000 円 22 「ふくしの総合相談窓口」との連携・協働事業 55,810,000 円 〔社会福祉事業さわやかワーク中央拠点区分〕 131,766,000 円 22 さわやかワーク中央 64,207,000 円 23 障害者就労支援センター事業 67,559,000 円 〔公益事業本部拠点区分〕 22,507,000 円 24 シルバーワーク中央事業 22,507,000 円 〔収益事業本部拠点区分〕 12,707,000 円 25 自動販売機設置事業 10,763,000 円 26 駐車場事業 1,944,000 円

令和6年度 主要事業の実績報告

拠点 区分	サービス 区分		事業名	内容・実績
Ⅰ 社会福祉事業本部拠点	① 法人運営事業	1	理事会・評議員会等の開催	理事会(15名)4回、評議員会(40名)3回、監査(2名)1回 総務委員会(10名)1回、役員研修会1回 評議員選任・解任委員会0回、社会福祉法人連絡会2回
		2	社協会員	個人会員 966名 団体会員 147団体 法人会員 32法人 賛助会員 12名 合計 1,157(名/団体)
		3	寄付	一般寄付 3,785,272円 物品寄付 43件
		4	広報	「中央区社協だより」 新聞折込で配布 発行回数5回、うち2回は特大号 40,000～43,000部×4回 61,000部×1回 フェイスブックの運営 記事掲載回数 83回 アクセス数 10,243回 ホームページの運営 ※ウェブサイト制作保守パートナーを変更し、 使いやすさやデザイン面での改修を実施
			地域福祉活動計画・発展強化計画の推進	4つのプロジェクトチーム(PT)による取り組みの実施 ①広報PT ②アウトリーチ・ニーズキャッチ推進PT ③業務改善PT ④職員育成PT
		6	社会福祉法人の連携による地域公益活動の実施	①「おたよりでつなぐ“まごころ”プロジェクト」 ②連絡会の開催(2回)21法人
		7	社会福祉充実計画の策定 ※計画の対象期間 令和3年7月1日～令和9年3月31日	令和6年度末社会福祉充実残額:0円 残額が生じなくなることが明らかであるため、令和6年度において終了にかかる承認申請を行い、終了した。
	② 地域福祉事業	1	ひとり親家庭日帰りバス研修	中央区ひとり親家庭福祉協議会と共催 実施日 7月28日(日) 埼玉県羽生市等 内 容 むさしの村でのブルーベリー狩り体験や自由散策、さいたま水族館での自由散策 参加者数 33世帯75名
		2	福祉関係物故者・戦争殉難者盂蘭盆法要	中央区遺族会と共催 場所:築地本願寺 参列者 133名
		3	車いす・シルバーカーの貸し出し	車いす 保有台数 175台 貸出件数 616件 搬送サービス 35件 シルバーカー 保有台数 30台 貸出件数 10件 搬送サービス 3件
		4	福祉団体・施設等助成	12団体・施設に対し総額約374万円助成
		5	入進学児童・生徒への祝い品贈呈	低所得世帯の児童(88名)・生徒(95名)に対し、各1万円の商品券贈呈
		6	ひとり親職業訓練貸付事業	住宅支援資金 貸付1件(480,000円)
		7	ハンディキャブの貸し出し	保有台数2台 利用会員40名 貸出件数235件 運転ボランティア 5名(紹介46件) 運転ボランティア活動連絡会 3名参加

Ⅰ 社会福祉事業本部拠点	③ 小地域活性化事業	1	会食と交流事業「ほがらかサロン」	各地域（日本橋地域、京橋地域、佃地域、月島地域）月1回開催 参加者 延594名
		2	ふれあい福祉委員会	設置地区数 16地区 助成委員会数 16委員会 助成額 112万円
		3	いきいき地域サロン	登録団体数 19団体 助成団体数 17団体 助成額 約53万円
	④ 虹のサービス事業	1	「虹のサービス」（区民どうしの家事たすけあいサポート）	利用会員 70名 協力会員 163名 活動回数 2,750回 延時間 4,011時間 会員向け研修会 2回、参加者 46名
		2	在宅福祉サービス部運営委員会	1回開催
	⑤ 成年後見支援事業	1	権利擁護支援事業	相談件数 691件（新規相談 53件、契約前支援 638件） 契約件数 61件（財産保全 2件、財産管理 22件、福祉サービス利用援助 37件） サービス活動 延988回 1,371.5時間 契約者・関係機関との連絡調整 2,647回 解約後の事務 41回
		2	成年後見支援事業	相談件数 3,594件（一般相談 3,582件、弁護士専門相談12件） 家裁への成年後見申立等の支援 64件 出前講座6回開催、参加者 延105名 講演会・相談会 16回開催、参加者 延239名 区民後見人（社会貢献型後見人）養成研修 ※港区社協と共催 全5日間、15プログラム 受講者数 1名 後見活動メンバーフォローアップ研修 2回、参加者 延30名 成年後見制度の対象者理解促進研修 4回、参加者14名 区民後見人（社会貢献型後見人）への後見監督 2件受任
		3	成年後見費用助成事業	後見報酬費用等助成 10件、約172万円
		4	権利擁護支援推進協議会	3回開催 委員9名
		5	権利擁護支援地域関係者ネットワーク連絡会	2回開催 参加者 延46団体、延78名（36名、42名）
	⑥ ボランティア活動推進事業	1	ボランティア活動の支援	登録ボランティア数 個人 78名 団体 47団体（1,033名） コーディネート実績 203名 ボランティア交流会 1回 参加者 65名 ちゅうおうボラネット 定例会・交流サロン 12回 中央ぷらねっと（中央区社会貢献企業連絡会）参加企業2社 定例会2回開催、ワーキンググループ活動1回 情報紙「キャッチボール」 毎月 2,000部発行（増刷月有り） ボランティア保険 東京都社会福祉協議会への取り次ぎ件数 618件 資器材・図書等の貸し出し 資器材772件、書籍0件、印刷機278件 使用済み切手・書き損じハガキの収集 使用済み切手 325.8kg 書き損じハガキ 538枚 ボランティア活動事業運営委員会 3回開催 委員10名

I 社会福祉事業本部拠点	⑥ ボランティア活動推進事業	2	ボランティア講座	ボランティア講座 ①ボランティアのための傾聴講座 4回、参加者14名（延54名） ②障害理解講座 1回、参加者80名
				夏休み福祉・ボランティア体験講座「イナっこ教室」 設定活動数 59活動、参加者 延371名
				福祉体験講座 55講座 参加者 延3,344名 講師ボランティア 延136名
		3	ボランティア団体等助成	①登録ボランティア団体への助成 助成20団体（助成額 約125万円） ②登録ボランティア団体協働事業助成 0件
	⑦ 健康福祉まつり事業	1	健康福祉まつりの開催	区及び実行委員会と共催 参加者3,900名、67団体
	⑧ 地域活動情報等発信事業	1	「中央社協のまちひとサイト」の運営	ブログ掲載記事数 198本 閲覧総数 12,422件
	⑨ 災害ボランティア育成支援事業	1	災害ボランティア育成支援事業	中央区総合防災訓練への参加（台風のため中止） 災害ボランティア入門講座 参加者10名 災害ボランティアセンター運営訓練の実施 参加者38名 災害ボランティア保険料助成 助成数33名（46,200円）
	⑩ 高齢者食事サービス事業	1	高齢者食事サービス	配食対象者 423名 年間配食数 90,341食（うち協力員配食112食）
	⑪ ファミリー・サポート・センター事業	1	ファミリー・サポート・センター	依頼会員 1,603名 提供会員 274名 両方会員 75名 活動実績 1,801件 2,835時間 講習会14回、参加者 延45名 情報紙発行4回、合計10,300部発行
	⑫ コミュニケーション支援事業	1	手話通訳者・要約筆記者派遣	（手話通訳者派遣）220件、649時間派遣 （要約筆記者派遣）51件、147時間派遣 研修 手話通訳者8回 参加者数延138名
	⑬ 障害者外出介護事業	1	障害者（視覚・知的）外出介護事業	（居宅介護）利用契約者 5名 利用件数 29件 利用時間 99時間 （同行援護）利用契約者 8名 利用件数 221件 利用時間 591.5時間 （移動支援）利用契約者 10名 利用件数 97件 利用時間 431時間 登録移動介護ヘルパー 16名在籍 ヘルパー研修 2回開催、参加者 15名 虐待防止・身体拘束適正化委員会 1回開催
	⑭ チャレンジ支援貸付事業	1	チャレンジ支援貸付事業	相談 638件 貸付 64件 貸付決定額 約688万円
	⑮ 生活福祉資金等貸付事業	1	生活福祉資金等貸付事業（東京都社会福祉協議会受託事業）	生活福祉資金、臨時特例つなぎ資金 相談件数 2,053件 貸付件数 2件 新型コロナウイルス感染症に係る生活福祉資金特例貸付 ①緊急小口資金 相談件数 731件 ②総合支援資金 相談件数 156件 ③コロナ禍の貸付事業等を通じて顕在化した複合的な生活課題への対応 フォローアップ支援事業の任意事業として、緊急小口資金等特例貸付の償還免除申請不承認世帯に対し手紙を送付し、関係機関と連携しながら、償還困難な世帯が抱える複合的な生活課題について、相談に応じました。 手紙送付数 59通 生活福祉資金調査委員会 1回開催、委員8名

Ⅰ 社会福祉事業本部拠点	⑯ 福祉事業基金	1	福祉事業基金	基金現在額 約3億6,487万円 令和6年度取崩し額 403万円 運用益 約525万円
	⑰ ボランティア基金	1	ボランティア基金	基金現在額 約1億9,909万円 令和6年度積立額 約28万円 運用益 約312万円
	⑱ 在宅福祉サービス推進基金	1	在宅福祉サービス推進基金	基金現在額 1億2,650万円 令和6年度取崩し額 250万円 運用益 約18万円
	⑲ 歳末たすけあい事業	1	歳末たすけあい事業	(募金収入) 9,749,220円 (支出) 見舞金贈呈者498名 3,090,000円 令和7年度地域福祉活動費への配分 5,945,617円
		2	赤い羽根共同募金事業	(募金収入) 2,778,810円 (支出) 令和7年度地域配分 1,570,000円 小地域福祉活動費 266,899円 ※配分先は地区配分推せん委員会により決定
	⑳ 地域福祉コーディネーター事業	1	地域福祉コーディネーター	個別支援回数 2,116回 地域支援回数 1,951回 おとなりカフェ・ちょこっと相談会 152回開催 来場者数 1,605名 相談件数 225件 地域活動拠点での住民主体の取り組み ツキチカ! 活動団体 8団体 活動回数 27回 はまる一む 活動団体 10団体 活動回数 72回 勝どきデイルーム 活動団体 22団体 活動回数 195回 場づくり入門講座 参加者 延58名 ささえあいサポーター養成講座 参加者 延18名 特別講座「地域に必要なささえあいとは」 参加者14名 グリーフサポート入門講座 参加者 基礎編 30名 実践編 22名 スマホささえ隊養成講座 参加者 延34名 地域交流講座 参加者 延39名 地域生活一時資金貸付事業 貸付件数 0件 地域の居場所づくり助成 助成数 0件 助成総額 0円
	㉑ 生活支援コーディネーター事業	1	生活支援コーディネーター	個別支援回数 538回 地域支援回数 1,055回 地域支えあいづくり協議体(第1層) 2回開催 支えあいのまちづくり協議体(第2層) 12回開催 (京橋・日本橋・月島各4回) 情報交換会 1回開催
	㉒ 「ふくしの総合相談窓口」との連携・協働	1	「ふくしの総合相談窓口」との連携・協働	新規相談件数(実人数) 611人 生活困窮に関する相談 370人、その他の相談 241人 継続相談件数(実人数) 522人 ※受託前からの継続ケース 生活困窮に関する相談 375人、その他の相談 147人
Ⅱ 社会福祉事業 さわかワーク中央拠点	① さわかワーク中央	1	就労継続支援事業(B型) 「さわかワーク中央」	利用者15名 協力員11名 年間作業工賃約585万円 支払人数 延213名 (1人あたり月平均工賃37,437円) 障害者就労促進部運営委員会 1回開催、委員8名 区内障害者就労支援事業所による共同受注体制の充実 利用者に支給する工賃支給額のさらなる向上を目的に、単独での請け負いが困難な大ロットかつ高単価の仕事の受注をするため、区内の事業所をとりまとめ、東京都共同受注窓口とも連携して情報共有や行動受注案件の新規開拓に向けた広報活動の実施 「さわかワーク中央」を活用した居場所づくりの推進

			「おとなりカフェ・ちょこっと相談会（コミュニティカフェ兼福祉相談会）」の開催や利用者の日常生活スキルアップを目的とした「手話講座」、近隣中学校の生徒を講師に「特殊詐欺防止講座」の実施 虐待防止・身体拘束適正化委員会 1 回開催
	② 障害者 就労支援 センター 事業	1	障害者就労支援事業 「障害者就労支援センター」 登録者数 290名 就職者数34名 就労支援 延5,416件 生活支援 延1,454件 企業等への地域開拓促進 163件 講演会（本人・家族、企業向け） ①上映会・相談会・体験会 参加者数：上映会17名、相談会 5 名、体験会24名 ②WEB配信 再生回数：338回 余暇支援事業（ニコニコドットコム） 12回開催、参加者延228名 スキルアップ講座（ニコニコドットコム同時開催） 2 回開催 アラジンドットコム 1 回開催 就労支援事業所ネットワーク会議 4 回 障害福祉サービス等利用計画の作成 契約者数92名 相談支援等3,728件 虐待防止・身体拘束適正化委員会 1 回開催
Ⅲ 公益 事業	① シルバーワーク 中央事業	1	求職者 延1,929名 就職者 141名 事業所訪問 45件 合同就職面接会 3 回開催 参加者 延118名、参加企業 延30社、就職者 延18名 再就職支援セミナー 2 回開催、参加者 延80名 出張就職説明会&相談会 2 回開催、参加者 延53名 生きがいデザイン応援セミナー（都等と共催） 2 回開催、参加者 延43名 シニア就業支援キャラバン事業への参加（都主催） 3 回開催、 参加者延284名 おとなりカフェ・ちょこっと相談会での出張相談 21回開催 相談件数 57件
Ⅳ 収益 事業	① 自動販売機 設置事業	1	自動販売機設置 設置台数61台 収益額約1,277万円
	② 駐車場 事業	1	駐車場運営 運営箇所 1 カ所 収益額約192万円